



さいたま市シニアユニバーシティ
大宮中央校校友会 12期によるこそ

トップ 参加者募集 広報誌 2019年度行事 2018年度行事 2017年度行事 2016年度行事

2015年度行事 班活動 クラブ活動 バスル・教養 ご意見欄 文化祭

若田タカヨさんを囲む会

新日鉄住金君津製鉄所見学

ウォーキング大会

グランドゴルフ大会

赤い羽根募金活動

親睦ゴルフ大会

JR大宮総合車両センター&鉄道博物館見学

文楽鑑賞会

筑波宇宙センターと那珂湊

丸 幸広氏講演会

成田山初詣

国会議事堂見学

2/25 12期校友会懇親会

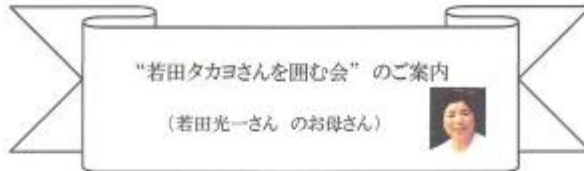
さいたまマーチ

<https://inia.com/kanada12/inia/02/>

5/20 若田タカヨさんを囲む会申込受付中

下記に補足説明あります

シニアユニバーシティ校友会宮原OB会
会長 平林 加人



“若田タカヨさんを囲む会”のご案内

(若田光一さん のお母さん)

我が郷土さいたま市(旧大宮市)に育ち、日本人初の宇宙ステーション船長を立派に務めた若田光一さん。

その光一さんを見事に育て上げたお母さん(若田タカヨさん)の子育ての秘訣を紹介する会を以下の要領で開催いたします。

興味あるお話が一杯詰まっています。

若田タカヨさんから学び、私たちのシニア世代も、子育てに携わる若い世代の為に、一緒に考えませんか。

多くの皆様参加をお待ちいたします。

記

- 会の名称・主催
 - 会の名称 “若田タカヨさん”を囲む会
 - 主催 シニアユニバーシティ宮原OB会
- 開催日 平成27年5月20日(水) 午後1時～4時
開場: 午後1時, 開演: 午後1時30分
- 場所 宮原コミュニティセンター 多目的ホール
- 内容
 - お話をされる方 若田タカヨさん
 - お話のテーマ 子も親も共に育てよう
～シニア世代もお手伝いしよう～
- 会費 資料代 200円
(宮原OB会の会員は無料です。)

(問い合わせ: 副会長 高橋 048-621-5371, tanko-t@com.hstn.ne.jp)

[概要]

4月14日連合会理事會終了後7期会長平林様から平林様が会長を務められている「シニアユニバーシティ校友会宮原OB会」にて講演会を開催する。そこに協議会からも参加していただけるよう案内を各期に送ってほしいとの依頼を受けました。

講演者は 宇宙飛行士若田光一さんのお母さんです。

会場 宮原コミュニティセンター

さいたま市北区宮原町2-1-95-1

大宮駅東口から上尾駅東口行きバスにて

白樺通り人口停留所下車徒歩1分

依頼の会場は300人収容可能なので協議会で80名程度の参加あつてもらえればありがたい。

○費用の200円は当日参加者個人が個々に受付にて支払う。

○概ね4月30日までに参加者数と参加者名

を直接7期幹事会長および高橋総務部長に

メールで連絡してほしい。

寒雨日が5月20日なのでお天気が心配ですが対応方よろしくお願ひします。

7/7 新日鐵住金君津～鋸山～和蔵酒造

H27年度協議会 学習会(新日鐵住金君津～鋸山～和蔵酒造)



7月7日7時28分参加者136名(内12期26名)は3台のバスに乗車、恒例となりつつある、シーノ横を定刻前に出発。首都高に上がり、荒川を渡ると常態化している板橋料金所前で渋滞。しかし大橋ジャンクションの完成により竹橋ジャンクションは難無く通過。9時「海ほたる」に到着トイレ休憩に入る。アクアラインの開通により房総半島も本当に近くなったと感じる。休憩時間を利用して5階のデッキに上がるもガスで遠望出来ず残念。10時過ぎ鋸山・日本寺到着。日本一大きい「大仏」および「百尺観音」にお参りし記念写真を撮る。「日本寺大仏」は衣の彫り方や周りの地形が鋭角的なのに対し、国東半島の田原山<別名鋸山>にある熊野磨崖仏とは全く異なった点が印象に残った。時間と参加人数の関係から「山頂展望台はカットとなる。12時すこし前昼食処に到着、保田漁港にも近いので新鮮な海の幸を皆さんも期待されていたので…残念…でも会費的には無理ですよね。午後は本日のメインである「新日鐵住金君津製鐵所」を見学。ひろーい案内所にて所内概要説明を受け、赤いヘルメットおよび白手袋を着装し再びバスへ。6Km離れた圧延工場へ向かう途中には鋼管ヤード橋を通り、銑鉄を運ぶトロープドカーや大型トレーラーとすれ違う。更には、高炉から茜色した銑鉄がトロープドカーへ落とし込まれる所を見てやっと圧延工場の中へ。中へ入るや高温と騒音にはビックリ。凄い速さで圧延されつつ半製品の鉄が我々を追い越していきコイル状の薄板製品となっていく。このスピードには驚嘆するばかりであった。しかし最初はドロドロに溶けた銑鉄をどの様にして板状にするのか不思議でならない(質問をし忘れた)。又製品完成までの「移動工程」がものすごく長いと感じられた。これも受注生産の宿命か。見学終了後女性群からの質問も多く、関心も高かった様だ。

時代は変わろうとも「重厚長大」で嘗ての「産業の米」はまだ健在なり。最後は和蔵酒造に立ち寄りお目当ての試飲で喉を潤し帰路に18時30分過ぎ無事大宮着。皆さんお疲れ様でした。

今夜は、土産に買った千葉の地酒と魚の王! 柳を肴に一酔……



2015.7.7 鋸山 日本寺(日本一の大仏) シニアユニバーシティ大宮中央校12期・13期



2015.7.7 新日鐵住金(株)君津製鐵所見学 シニアユニバーシティ大宮中央校12期・13期



9/28 西大宮駅～花の丘公園 ウォーキング



9/28 11期主管 ウォーキング大会

11期主管のウォーキング大会が秋晴れの9/28開かれました。西大宮駅9時集合、11期の皆さんがお揃いのグリーンのボランティア服とのぼりを立ててお迎えでした。

12期は11人の参加（男9名、女性2名）

会長の挨拶や実行委員の注意、柔軟体操後出発です。最初の目的地は秋葉神社です。昔はこの家でもかまど等に火災除けの秋葉様のお礼があったものです。昔の勢いは感じませんが大きなお社でした。休憩後、次は妙玖寺です。浄土真宗大谷派中釘山妙玖寺山内院といい、土佐藩山内家一族の菩提寺として建立されたそうです。ここでハブニング、住職がおばさんですが草むしりをされていて、「こんなに大勢で来るのだったら事前に連絡するのが当たり前だろう!!」一括されてしまいました。

次は秋葉の森総合公園ですが裏から入ったからでしょうか鬱蒼とした森、竹藪を通り過ぎていきますとそこは芝生の中でバーベキューができる公園になっていて炊事場テーブルがそろっています。

トイレ休憩後出発、曹洞宗の永昌寺に参拝、六地藏がお迎えしていました。

ここからは快晴の中ひたすら歩いてゴールの花の丘公園まで行きます。途中マニアックな細い道を一列で歩いたり、日蓮宗法光寺や、臨済宗 清





10/6 大宮中央校校友会協議会グランド・ゴルフ大会

秋の日差しのある北区日進の番場公園多目的広場で、6期から14期の男女精鋭100名でグランドゴルフを開催しました。

8時集合の多分1時間以上前からグランド整備、コースの設置などを担当スタッフが競技者を迎えるために頑張っている姿があり、申し訳ないと同時に初挑戦のグランドゴルフを楽しもうという意欲がわきました。

ラジオ第一体操で準備体操の後、前もって配布された、大変分かりやすいコースプランと組み合わせ表を基に一斉に競技を開始しました。地元のクラブに入会して競技回数が多いベテランの方、昨年参加して2度目の方とかが入り混じり、自分の勘を頼りにボールをホールの旗をめがけて気持ちを込めて打ちました。「アッ隣のホールへ」など様々なホールごとの体験をして、4ラウンドを約3時間(途中10分休憩)で廻り、当方は100回打ちました。優勝は男子77、女子74でした。

初めてのグランドゴルフの体験は、知らないメンバー

と廻りながらでも、お互い和気あいあいと、気分良くゲームができたことは、この校友会の友好的な雰囲気によるものだと思います。

校友会の行事に参加することの楽しさ、時間を有意義に過ごす充実感が大いに感じられたグランドゴルフでした。

競技を計画・運営していただいた関係者の皆さんに心から感謝します。

12期伊藤記



会長挨拶、ルール説明など



気を付け、瀬列！！



ラジオ体操第一



よし！！頑張るぞ！！



誰だかわかりませんが頑張っていますか？



達坂さん ナイスショット！！



終了後 終礼までの間



本日の参加員

10/1 「赤い羽根共同募金」 街頭活動



12期 「赤い羽根共同募金」街頭活動

10月1日、大宮駅西口そごう2階入口前通路に12時50分頃12期女性3名、男性5名集合。主管の13期から手渡されたのぼり旗を立て、たすき、募金箱を身に着けて活動開始。同じ時間帯で他校が駅側中央通路に陣取って活動しているため、場所的にはやや不利？

場所の不利、ばらつき始めた雨にも負けず、「赤い羽根共同募金にご協力をお願いします」と大声で呼びかけ。今年は女性の笑顔と優しい呼びかけの効果もあった様子です。さりげなく募金箱に投入する中年の女性、腰をかかめてカバンから財布を取り出す高齢の女性、中には羽根は要らないといって投入する中年男性、また数枚のコインを入れてさっと去る女性。募金して頂いた方には頭が下がります。あらためて貴重な募金が有意義に使用されることを願わずにはられません。

あっと言う間の40分間で、気がつくとも雨は上がっていました。12期の参加者、そして主管13期、各期参加者の皆さんお疲れ様でした。その後の有志での「磯丸水産」での反省会も大いに盛り上がり有意義な一日でした。

(記・写真 逢坂)

10/22 大宮中央校親睦ゴルフ大会開催



<10月度楽真会活動報告>

【大宮中央校親睦コンペで楽真会の原田さん優勝、伊藤さん3位と上位を12期組が独占-存在感を強烈にアピール】朝のスタート前は少し肌寒い天候でしたが、屋からは半袖でプレーすることができました。薄曇りの10月22日に2015年度の大宮中央校親睦ゴルフ大会が鹿沼CC北コースで、総勢21名(楽真会マドンナ松森さんを含む)で開催されました。参加者は大宮中央校の6期から14期のみなさんと主流派の9期の幹事・運営による大会です。日頃一緒にプレーしない9期の方とラウンドし、適度の緊張感をもって楽しくゴルフをする事ができました。

競技は新ペリア方式でハンデ26.4と好HDCPとパートナーに恵まれた原田さんが優勝、同じくこの日のために、日頃しない練習をしてきた伊藤さんが3位に入り12期楽真会メンバーが上位を独占する結果となりました。紅一点の参加の松森さんを含め12期の存在感を十分に発揮することができました。

来年度もまた皆さん元気に大会でお会いしましょう！と言う事で散会しました。

以上 レポート加藤



12期 JR大宮総合車両センター & 鉄道博物館見学

11月5日、大宮駅西口から歩いて10分のJR東日本大宮総合車両センターへ。この地で120年以上にわたって、首都圏を走る鉄道車両のメンテナンスや改造、定期検査、蒸気機関車の修繕を担当している等の説明を受け現場へ。

先ず目についたのは何個もの大きな車輪、脱線防止のため円錐形を確認。大型クレーンで台車から切り離される車体。車両を載せて移動する運搬車。内房線の車両の検査。車体修繕場では、SL機関車が一年後の修繕中で、車輪ほか圧巻の大きさと職人技の整備は凄い。歴史と伝統のなかで日々技術向上に努め、ミニ新幹線、5月の鉄道フェア等地域との関わりも重視していることを実感。

秋の陽射しを浴びながら歩いて15分、開館8年の鉄道博物館へ。美味しい昼食弁当の後、網棚付きの長椅子に7人座るのも楽しい。1号蒸気機関車壁面の「惜別感無量」の嵌め込みは贈り社長の思いが伝わります。機関車の動物除けのガードは北海道ならではと納得。火室、砂箱、ボイラー安全弁等の各部は分かり易く面白い。横川、軽井沢間で使用されたアプト式は興味深い。寝台特急3等車の座席、昭和30年代の車両は懐かしく「天上の照明は実家の風呂場を想いだす」との声あり。最後はジオラマ、童心に帰り時間の経つのも忘れさせてくれます。

鉄道の町大宮を改めて感じる有意義な見学会でした。地域の私たちに誇りを持たせてくれる施設です。JR関係者、そして実施までごぎつけてくれました4班の関口さんに感謝します。

(記・写真 逢坂)





文楽を鑑賞して

「あなたは文楽を観たことがありますか」と聞かれたら、私は、「残念ながら、今日まで一回も観たことはありません。」と答えます。その私が12月9日、国立劇場で初めて文楽を観たのです。今までいろいろなお付き合いの中で、外国の方から、日本の文化、特に古典芸術、芸能に関する、例えば生花についてとか、お茶についてとか、又、歌舞伎・能・狂言などの質問を受け、それらについての知識不足から、適格な返事が出来ず、大変腑甲斐無い思いを何度もしたものです。

文楽についても、持っている知識といえば、浄瑠璃の語りにあわせ、人形を操る演芸であるという程度のもので、他人に説明するには到底見えない。そんな折、今回企画されたシニアユニバーシティ大宮中央校協議会学習会「文楽鑑賞」は、文楽に対する知識を深めるのに大変役に立った。

演芸の開演に先立ち、「文楽とは」、太夫・三味線・人形遣いの三位一体の演芸であるということから、各々の演芸が、実演をまじえ紹介があったが、初めて見る・知ることばかりで、興味深いものがあった。

上演された作品は、「二人禿(ににんかむろ)」と「三十三間堂棟由来(さんじゅうさんげんどうむなぎのゆらい)」の2作品。「二人禿」は、うらかな春の遊郭、振り袖姿の禿2人の歌に合わせて羽根つきをしたり、鞠つきをしたり、軽やかな演奏と、あどけない少女2人の舞踊が楽しめる演目。「三十三間堂棟由来」は、文楽が大きく「時代物」「世話物」「景事」の三つに分類されるその中の一つ「時代物」の作品。平家の武士や白河法皇を登場させながら、前世から因縁や親子の情愛を描いた作品。

マイクを使わずに場内に響き渡る太夫の圧倒的な声量、人物の感情や情景をも表現する三味線、3人で操る一体の人形の動き・所作、文楽は、観る者の心をつかむ演芸です。

参加者の観終わっての感想は「おもしろかった」「よかった」の声・声。肩肘はらず、食べず嫌いにならず、素敵な感動を与えてくれる文楽の鑑賞を是非お勧めいたします。



12/3 筑波宇宙センターと那珂湊お魚センター



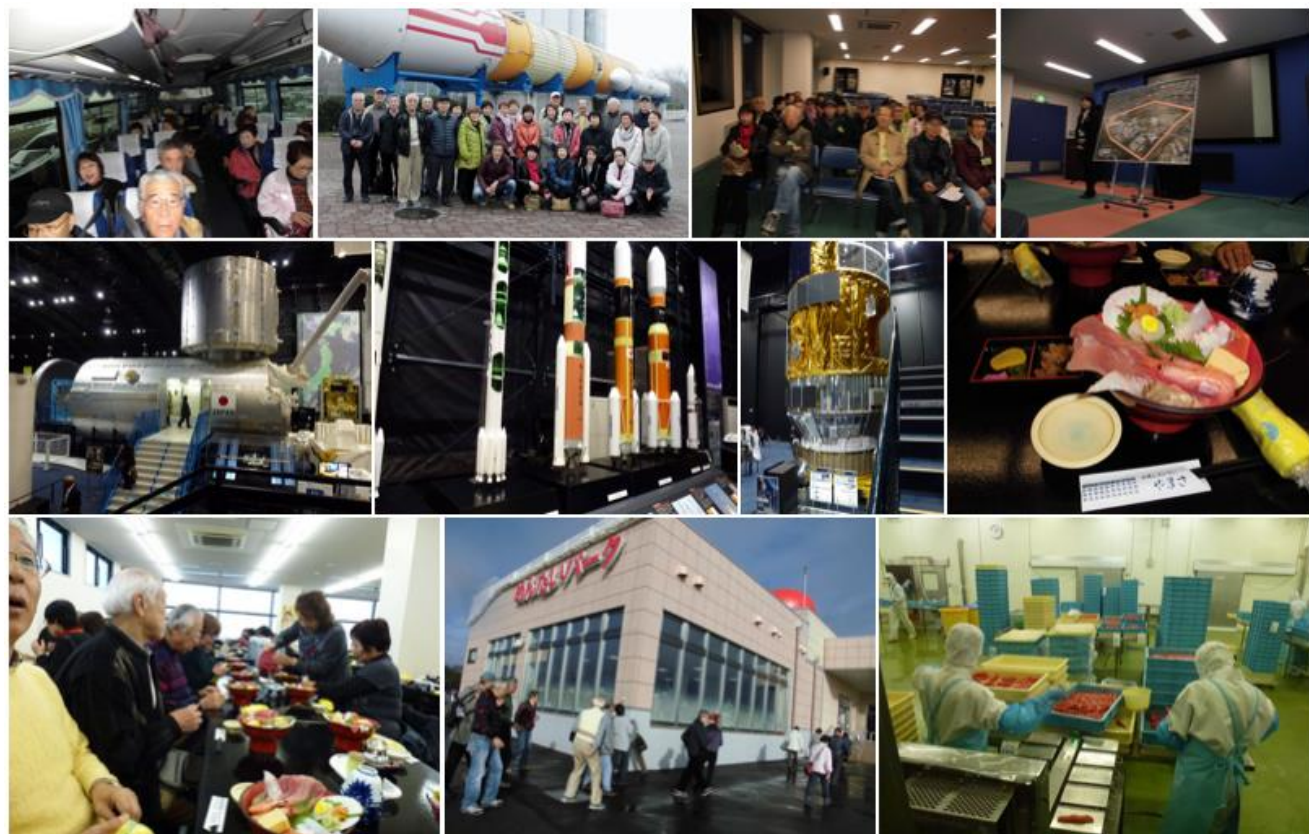
12月3日(木) 7:30に大宮駅西口・シーノ前に27名全員予定時間通り集合、見上げれば曇り空、本格的雨の予報だったので助かった。バスは首都高から常磐道に入り一路JAXA(筑波宇宙センター)へ向かう、途中守谷サービスエリアで休憩したが渋滞もなく9:00にJAXA到着。見学受付は全員の身分証明書提示、視聴覚室で案内ビデオを見た後、再びバスに乗り2000人の従業員が働くセキュリティ・ゾーンに入る。宇宙飛行士の訓練施設と宇宙ステーション「きぼう」の運用管制室を見学、ここのセキュリティは特に厳しく写真撮影禁止、トイレも使用不可。

120kgある宇宙服や、航空機の無重力状態での実体験ビデオを見て改め宇宙で長時間滞在する飛行士の忍耐力に驚かされる。常設展示館を見て那珂湊お魚市場に12:30到着。名物の海鮮丼定食は、まずまずの満足感であった。かねふく・めんたいパークで見学と買物を終え帰路となる。バス内はやはりカラオケ!! 時節柄「刃傷松の廊下」も飛び出し到着寸前まで盛り上がった。

たまたま当日夜のテレビでJAXA「はやぶさ2」スイングバイのニュースが報じられた。

(岩橋 記)

何となく宇宙が身近に感じられた一日であった。



11/24 文化講演会 丸 幸弘氏

文化講演会



大宮中央校校友会協議会の文化講演会が、11月24日市民会館おみや小ホールで開催されました。講師は株式会社リパネスCEO丸幸弘氏、参加者は約200名です。演題のイメージから、今更ビジネスORベンチャー起業には縁がない、との声もありましたが、当日参加された皆さんは少なからずプラスの衝撃を受けたのでは、と思います。

小学校低学年の時個人の考え方を重視する、シンガポールでの教育環境ではやる気に満ちていたのが、日本の画一的な教育に落胆したこと。しかし、予備校時代に生物の先生からサイエンスの世界では未知の世界があることを知らされ、この一言から俄然勉強に集中できたこと。さらに、東大大学院生として博士号取得しても就職先が少ないことで、自分の居場所がないなら自ら居場所=起業して現在のリパネスを創業したこと。そして、シニアの経験・知恵が社会から求められているとの思いから、シニアへの熱いメッセージが寄せられました。

参加者の注目を特に集めたのは介護ロボットだと思います。病院のベッドから患者の分身として家族と旅行したり、外食したりの健常者と同じような生活をエンジョイできるロボット「オリヒメ」の実演に、科学の進歩と人間の知恵の凄さに感心しました。生い立ちから現在に至るまで、講師が未知の領域を開拓してきた信念と自信がエネルギーとなり、我々を感動させたと思います。

11月 匿名記





年が明けると皆様地元の神社などへ初詣に出掛けると思いますが、12期校友会では昨年度は行事の一環として専用列車で「成田山初詣」へ出掛け非常に好評でありましたので、今年度は有志を募り1月17日（日）に開催された初詣に参加しました。

当日は心配された天候も参加者の心掛が良いため穏やかな天気にも恵まれ、大宮駅を9時23分発の専用列車で一路目的地「成田」へと出発、車中は成田山への初詣に初めて参加する方、何十年ぶりで行く方などが入り混じり談義に沸く中、そして車窓からの変わりゆく田園風景を眺めているうちに、目的地に到着、さすが成田山大本山、駅から大本山までの参道は大変な賑わい、参拝には人の波を押し分けて拜殿に1年の無事故を祈願する人、おみくじを引いて笑顔になる人、厳しい顔になる人など正月ならではの情景を見て各人お目当てのお店巡りと移りそれぞれが名物を堪能して「恵比須願」で帰路の車中へ、車中では皆様お神酒のご相伴に与り笑顔と昔話とで大いに花が咲き楽しい車中で無事降車駅に到着し解散をし

た。

関口 記



2/4 国会議事堂見学



国会議事堂見学会（協議会行事）

2月4日（晴天）8：30大宮駅の「豆の木」周辺は142名の参加者で溢っていた。

3グループに分かれ京浜東北線で東京駅、丸の内線に乗り換え国会議事堂前で下車。整列し議事堂へ向かっていると、遠い昔小学校時代の速足のような高揚感がよみがえった。その当時確かにここへ来た記憶はあるが全く薄れてしまって思い出せない。

今回幸運なのは「予算委員会」が傍聴出来たこと。よくテレビで映る場面を実際の現場で味わえたことだ。質問の答弁に立つ安倍首相の様子も傍聴席からしっかりと見た。委員会室が狭く見え、質問者と首相が案外近くでやり合っているのが印象的であった。

傍聴の手続きやセキュリティチェックで面倒なことが多かったが納得した。衆議院議員会館で国会弁当の昼食をとった後は本会議場をはじめ議事堂内を見学し憲政記念館に移動。「憲政の歩み」についての展示資料やシアターを鑑賞した。

最後は自民党本部の総裁室を見学「総裁の椅子」に座らせて貰い全員ご満悦の顔での記念撮影となった。

本日本大変お世話になった牧原事務所の皆様、協議会幹事の皆様に心から感謝申し上げます。

岩橋 記



2/25 12期校友会懇親会開催される



“懇親会開催される”

27年度期末が近付き、総会前の一大行事「懇親会」が2月25日（木）にぎやかに開催されました。会場は新都心の官庁街ビル31F「ビューテラス」。日頃なんとなく疎遠な仲間を含め「26名」の方に参加いただきました。例年と趣を変え席順は「クジ引き」とし、17時00分にスタート。進行役は担当班1班の安孫子さんにより進められ、初めに12期校友会原田会長より「お互いに、加齢と共に機能障害に直面する。元気で活動してほしい。」旨挨拶をいただきました。

次いで5班芳尾さんの発声で乾杯に入り、乾いた喉を潤し宴が始まりました。会長をトップに、永年にわたる執行部の尽力により、数々の行事やイベントで、12期の存在感を発信できたことに対し、みなさんから多くの感謝の言葉が聴かれました。

冒頭で触れましたが、席順の「クジ決め」は、お互いに遠慮なく歓談・交流の機会を持っていただくための「幹事心」です。わずか40数名の「同期生」ですから。

今回の会場選定は、事前に利用された方の印象で「料理のレベル、ボリューム、金額、眺望」などお褒めがあった「とって置き」の会場です。夜景と料理はいいがでしたが、主食の量がやや少なかつたきらいがありました。予算を多少確保し、例えば「お楽しみ抽選会」でも実施できれば今後の活力がもっと引き出せるかも知れません。19時過ぎに2班伊藤さんの手締めでお開きとなりました。みなさんのご協力に、厚くお礼申しあげます。

千木良 記



3/26 さいたまーちに15名参加



3/26 さいたまーち

さいたま市主催第4回さいたまーちの1日目の10kmコースに12期は15名の参加者です。今日は曇り空でジーンとしていると寒い日です。さいたま新都心駅で集合出発場所の「高沼遊歩道」で受付を済ませてゼッケンをつけて出発ですが信号で待たされること数十分あったように思います。

ようやく出発、コクーンを脇を通り中山道から氷川参道へ。長い行列の中お喋りをしながら進みます。

大宮駅前通りを超える頃は太陽が顔を出してきました。二の鳥を過ぎると色々の屋台が出ています。氷川神社に参拝して大宮公園へ、桜が3分咲きだろうか、花見客も見えます。後2日位で満開かも。ポート池から北中を通り産業道路の信号へ。回地の中を通り見沼用水を超え「ひょうたん

池」へ。

大宮公園ギャラリー前を通り、トイレ休憩、お腹も空いてきましたので昼食場所の大宮第三公園に急ぎます。日影を探しそれぞれのお弁当を広げました。お酒やお漬物の差し入れがあり美味しく昼食を済ませ、大宮中央校全体の集合写真を撮影、ここから2.5km先のゴールに向かいました。自治医大、合併公園を通り南都浄化センター経由してゴールへ。

終了後、反省会で栄養補給をして楽しい一日を過ごしました。

河本 記

